記入例

XXXX年度（令和X年度）就学援助費申請書（兼世帯票）

福山市教育委員会教育長　様
（　学　事　課　）

提出年月日を記入

〇〇〇〇年　〇月〇〇日

ボールペン等で記入してください
消せるペン類、鉛筆での記入は不可

申請者（保護者）
住　所　福山市〇〇町〇〇番〇〇号
名　前　〇〇　〇〇　印
署名又は記名押印

申請者（保護者）が自署された場合、
押印の省略が可能です

就学援助を希望するので、次のとおり申請します。

また、世帯状況や所得情報等この申請の審査に必要な事項について取得することに同意します。

認定後は、就学援助費の請求、受領及び過誤払金の返納に関するいっさいの事務を学校長に委任するととも　費会計に代理納付する場合があることに同意します。

4月からの学年を記入
（**新1年生も記入**）

きょうだいで異なる学校へ在籍している場合、
それぞれの学校に申請が必要です

１　対　学校毎に申請書を作成

学校名	**〇〇〇学校**		）		
学年	名　前	生年月日	学年	名　前	生年月日
3	〇〇　〇〇	〇〇年〇月〇日			
1	〇〇　〇〇	〇〇年〇月〇日			

4月からの状況を記入する
（4月以降に申請の場合は
申請時の状況を記入）

「世帯構成」は、『生計を共にする世帯全員』を記入してください。
住民票上の世帯員のほか、住民票上は世帯分離していても実質的に同居（ひとつ屋根の下で生活）している場合や、保護者が単身赴任等で住所地が異なる場合は、同一世帯として判定します。

２　者全　制度で

		続柄					
〇〇　〇〇	〇〇年〇月〇日	父					
〇〇　〇〇	〇〇年〇月〇日	母					
〇〇　〇〇	〇〇年〇月〇日	弟	△△△学校 ~~〇〇〇学校~~				
〇〇　〇〇	〇〇年〇月〇日	姉	高校生				

訂正は二重線を引き、記入する

＊世帯員が小・中・義務　に在籍している場合は、備考欄に学校名を記入してください。
＊世帯員が高　ください。

対象の**児童生徒からみた続柄**を記入

３　申請理由　（該当する番

申請理由１～５の**いずれか１つ**に〇をしてください。
理由②，③，④で申請の場合、添付書類（証明書類）が必要です。
住民税が非課税の場合は③ではなく⑤になります。

XXXX年度（令和X年度）に

1　生活保護法に基づく

2　児童扶養手当法に基づく児童扶養手当の支給を受けている。
↳（「児童扶養手当証書」の写しを添付【有効期限：XXXX年3月31日は不可】）

3　次の徴収猶予・減免等を受けている。（「承認通知書」又は「決定通知書」の写しを添付）
市町村民税の減免、個人事業税　世帯全員が国民年金保険料の半額以上の免除
国民健康保険税の減

児童扶養手当証書の有効期限が2026年3月31日の場合、
4月以降の証書は4月下旬以降に送付がありますので、
その場合は**申請理由⑤**で申請してください。

4　自然災害等の理由

[✓ 5]　世帯の所得が教

世帯人数						
所得基準額						

世帯の所得基準額は目安です。家族構成、年齢等により多少異なります。

＊認定審査のため、必ず所得の申告をしてください。申告されない場合は、認定審査ができません。
＊この申請書は、通学する学校へ提出してください。

学校長の確認	印	認定の適否	1	認　定（　　月）
			2	不認定
			3	保留（ 未申告・市外 ）　　月　　日まで